

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第46週の発生動向

### □ 全数報告の感染症 (46 週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 2 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 4 例。  
4 類感染症：つつが虫病 5 例、レジオネラ症 1 例。5 類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	延岡	50歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		高千穂	90歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱
3類	腸管出血性大腸菌感染症	日南	0~4歳	女	—	水様性下痢、発熱、O26(VT1)
			5~9歳	男	—	水様性下痢、発熱、O26(VT1)
			30歳代	女	—	なし、O26(VT1)
			70歳代	男	—	なし、O26(VT1)
4類	つつが虫病	宮崎市	20歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹
		都城	30歳代	女	—	頭痛、発熱、刺し口、発疹
		日南	70歳代	女	—	発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹
		小林	20歳代	男	—	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹
			40歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
	レジオネラ症	小林	30歳代	男	肺炎型	発熱、肺炎

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 535 人(定点当たり 15.3)で、前週比 81%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎と手足口病であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【感染性胃腸炎】

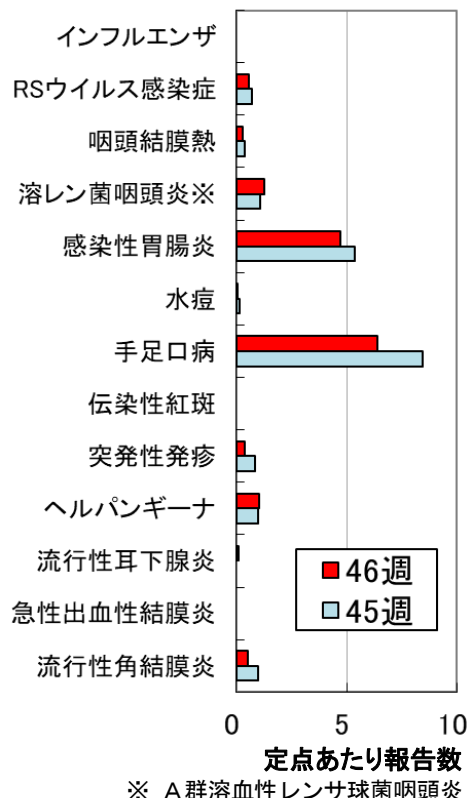
報告数は 170 人(4.7)で、前週比 88%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(8.6)の約 0.6 倍であった。中央(16.0)、小林(11.3)、日南(7.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1 歳から 2 歳が全体の約 4 割を占めた。

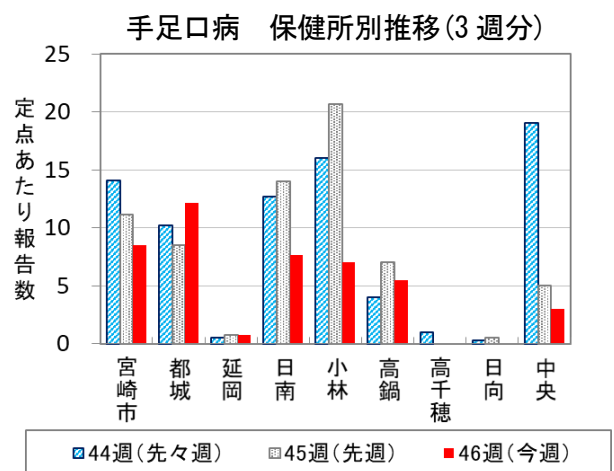
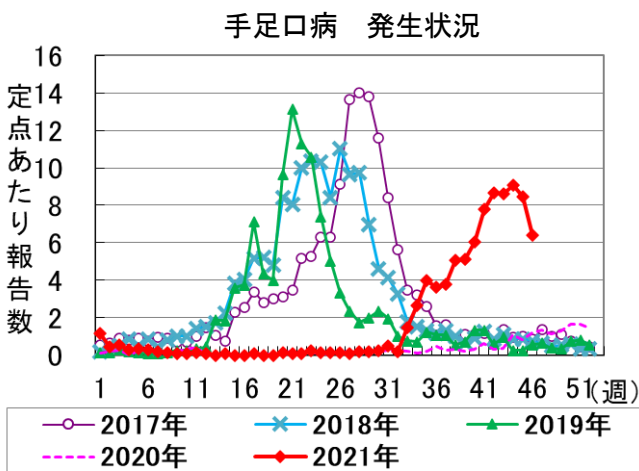
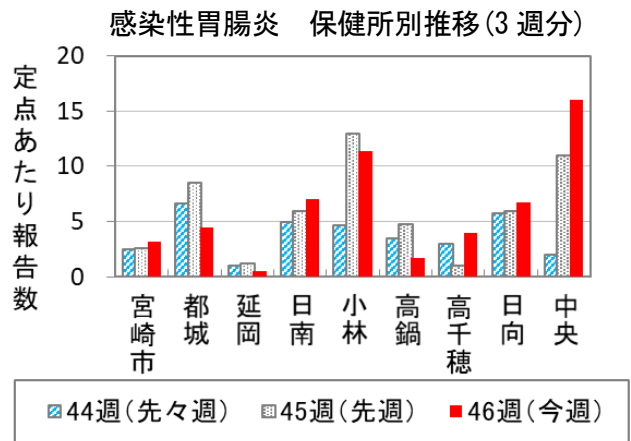
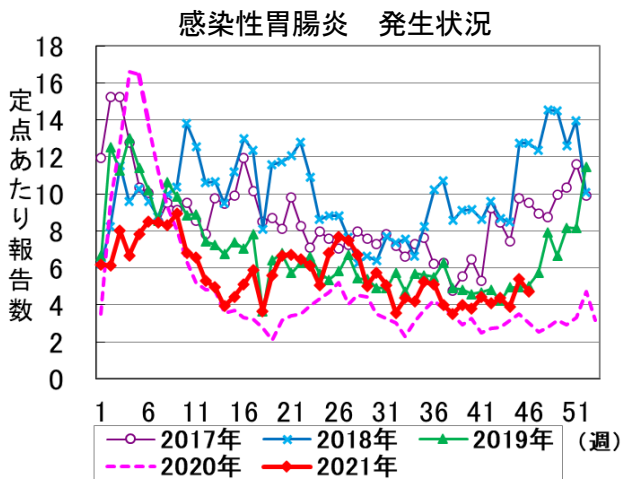
##### 【手足口病】

報告数は 230 人(6.4)で、前週比 76%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.3)の約 4.9 倍であった。都城(12.2)、宮崎市(8.5)、日南(7.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1 歳から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均

《前週との比較》





★基幹定点からの報告★ なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	手足口病(8.5)
都城	手足口病(12.2)
延岡	なし
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.0) 手足口病(7.7)
小林	手足口病(7.0)
高鍋	手足口病(5.5)
高千穂	なし
日向	なし
中央	水痘(1.0)

※流行警報レベル開始基準値※

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)
- ・手足口病(5)

※流行注意報レベル基準値※

- ・水痘(1)

口病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 令和3年11月22日までに検出)

★細菌 なし。

★ウイルス なし。

## 🇯🇵 全国 2021 年第 45 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	258 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	56 例				
4類感染症	E型肝炎	7 例	エキノコックス症	1 例	つつが虫病	24 例
	日本紅斑熱	4 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	45 例
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	30 例
	急性脳炎	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11 例	後天性免疫不全症候群	10 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	23 例
	水痘（入院例）	7 例	梅毒	129 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	13 例

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 107%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は咽頭結膜熱、感染性胃腸炎及び水痘で、減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

感染性胃腸炎の報告数は 10,127 人(3.2)で前週比 120%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(4.9)の約 0.7 倍であった。熊本県(7.1)、大分県(6.6)、鳥取県(6.2)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 4 歳が全体の約半数を占めた。

手足口病の報告数は 4,392 人(1.4)で前週比 91%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.89)の約 1.6 倍であった。宮崎県(8.4)、佐賀県(6.4)、香川県(5.4)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 7 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2021年 第46週(11月15日～11月21日)

疾病名	第45週	第46週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	25	21	2	8	1	3	7			
	定点当り	0.69	0.58	0.20	1.33	0.25	1.00	2.33	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	13	11	5		4			2		
	定点当り	0.36	0.31	0.50	0.00	1.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	38	45	11	1		27		2		4
	定点当り	1.06	1.25	1.10	0.17	0.00	9.00	0.00	0.50	0.00	4.00
感染性胃腸炎	報告数	194	170	32	27	2	21	34	7	4	27
	定点当り	5.39	4.72	3.20	4.50	0.50	7.00	11.33	1.75	4.00	6.75
水痘	報告数	5	1								1
	定点当り	0.14	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
手足口病	報告数	304	230	85	73	3	23	21	22		3
	定点当り	8.44	6.39	8.50	12.17	0.75	7.67	7.00	5.50	0.00	3.00
伝染性紅斑	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	30	14	6	3	1	1	1	1		1
	定点当り	0.83	0.39	0.60	0.50	0.25	0.33	0.33	0.25	0.00	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	35	37	3	16	1	12	2	1		2
	定点当り	0.97	1.03	0.30	2.67	0.25	4.00	0.67	0.25	0.00	0.50
流行性耳下腺炎	報告数		3		1	2					
	定点当り	0.00	0.08	0.00	0.17	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	6	3	2	1						
	定点当り	1.00	0.50	0.67	0.50	0.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～46週)

2類感染症	結核	113例(2)		
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	26例(4)	
4類感染症	E型肝炎	4例	重症熱性血小板減少症候群	13例
	日本紅斑熱	18例	レジオネラ症	10例(1)
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	3例
	クリプトスポリジウム症	2例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例
	水痘(入院例)	4例	梅毒	75例
	破傷風	6例	百日咳	2例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	5262例		

( )内は今週届出分、再掲